



弘前桜物語

～七にまつわる桜の物語～

今年で最後の春の景色があります。

弘前公園はソメイヨシノを中心に、シダレザクラ、八重桜など、52種類約2,600本の桜が咲き誇ります。ソメイヨシノの場合は、樹齢100年を超えた古木でも1つの花芽から咲く花の数が4個から5個と多いのが特徴で、満開の枝の下にたたくと空が見えないほど豊かに咲く優美な桜は、日本一の徹底した管理から生まれています。

弘前城天守は、平成27年(2015)に石垣修理工事のため曳家を行い、現在の場所に移動されました。約10年間の修理工事を終えて、令和8年(2026)秋、元の場所に戻されます。

令和7年(2025)中には、展望デッキの解体や天守周辺にバリケードが設置されるため、「桜」と「弘前城天守」、そして津軽富士「岩木山」を一緒に見る春の景色は今年で最後となります。



2025

弘前さくらまつり

〈会期〉4月18日(金)～5月5日(月) 〈会場〉弘前公園

弘前市・弘前商工会議所・(公社)弘前観光コンベンション協会・(公社)弘前市物産協会
◎お問い合わせ／弘前市立観光館 TEL.0172-37-5501 <https://hirosaki-kanko.or.jp>

弘前感交劇場
この街は物語が溢れる感動と交流のステージ

弘前桜七景

弘前公園内には桜の見どころがたくさんあります。その中から厳選7か所を紹介します。



【景色①】
弘前公園最長寿のソメイヨシノ



【景色②】
桜のハート



【景色③】
春陽橋



【景色④】
桜のトンネル



【景色⑤】
花筏



【景色⑥】
弘前城天守と八重紅枝垂



【景色⑦】
関山のトンネル

～弘前公園案内図～



桜のハートの場所は非公開ですが、近くにハートの目印を設置していますので、探してみてください！

弘前七桜

弘前公園内にはソメイヨシノに続いて咲き始める桜が40品種約700本あります。その桜の中から厳選7品種の八重桜を「弘前七桜」と名付け、「さくらカレンダー」で見頃を紹介します。ソメイヨシノから始まる桜のリレーをお楽しみください。



【桜①】
八重紅枝垂(ヤエベニシダレ)



【桜②】
弘前雪明かり(ヒロサキユキアカリ)



【桜③】
東錦(アズマニシキ)



【桜④】
鬱金(ウコン)



【桜⑤】
松月(ショウゲツ)



【桜⑥】
関山(カンザン)



【桜⑦】
普賢家(フゲンゾウ)

弘前桜七景 弘前七桜
※弘前七桜は上記の他にも見ることができます。詳しくは下記ホームページで。

弘前七輪咲き桜

一般的に、桜は一つの花芽から咲く花の数が3～4つですが、弘前公園の桜は花が4～5つにもなります。まれに、7つの花が咲くものもあり、それは弘前七輪咲き桜と名づけました。ぜひ見つけてみてね！



◎さくらカレンダー

品種名	開花		
	4月中旬	4月下旬	5月上旬
ソメイヨシノ			→花筏見頃←
ヤエベニシダレ			
ヒロサキユキアカリ			
アズマニシキ			
ウコン			
ショウゲツ			
カンザン			
フゲンゾウ			

※ソメイヨシノの開花を基準に表のように開花していきますので、参考にしてください。

〈七にまつわる弘前桜物語〉

きてみて、ひろさき。ここみて弘前(弘前観光コンベンション協会ホームページ)
<https://www.hirosaki-kanko.or.jp/special/0004.html>



お問い合わせ

弘前市立観光館 TEL.0172-37-5501

弘前市観光案内所 TEL.0172-26-3600